

18年2月
 第291号

新成人みんなで祝福

子ども教室の仲間集い 和やかに
 20日、公民館でささやかな「祝いの集い」
 がありました。「放課後子ども教室」実施10
 年を機に取り組んでから3回目の開催です。今
 回対象の新成人は3名。集いの準備や当日のプ
 ログラム、進行も子どもたちが中心。父母は食
 事やデザート等でサポートしながら、新成人、
 未来の新成人との歓談を楽しみました。

自治会からは、記念メッセージとささやかな
 花束を贈って激励。今後の地域活動への指導的
 役割参加を期待したいですね！4月には今年も
 「新1年生を歓迎するつどい」を予定していま



父母手作りのカレーやデザートに舌鼓。高校生から小
 学生まで学年を超えた楽しい交流の場になりました

橋 ツツジ見学など計画

◆つづじ祭り 3月18日(日)
 2, 3月のふれあいサロン

マイクロバス利用のため、参加定
 員は23名程度の予定。遠距離、高
 齢者の参加などに配慮し、出来るだ
 け補助席を利用しないで行けるよう
 考慮しました。数年ぶりの「つづじ
 祭り」見物です。お楽しみに！
 なお、入場料及び昼食代は参加者
 負担でお願いします。ご了承下さい。
 また、出発時間や具体的なコース内

要などは次回号でお知らせします。

◆海岸道路見学会(予定)

2月のふれあいサロン事業として
 実施を検討していますが、諸事情に
 より改めて2日の評議員会で「予定
 通り実施するかどうか」緊急に対応
 を再検討することになりました。と
 くに、最近、地域への説明もなく新
 聞紙上で「3月18日開通」が報じ
 られ、区民からも「4月開通じゃな
 いのか」「里浜や生活道への影響は
 ないのか？」など疑問が出ています。

恒例の書初めに挑戦

新年に期待と抱負込め

習字教室は、公民館子ども教室で
 最も参加人数が多く、2週に分けて

の書初めと
 なりました
 Ⅱ写真。指

導の終崎恵
 子先生が所
 属する書道
 協会の作品
 展出品を兼
 ねた書初め
 で、子ども
 達もいつに
 もまして真剣な表情でした。

出来たておいしいね

ムーチャーづくり楽しいむ

伝統行事「ムーチャーの日」の24
 日、公民館でも賑やかにムーチャーや
 餅菓子づくりが行われました。いつ
 もはエイサー練習が中心の水曜ふれ
 あい塾ですが、この日は伝統行事へ
 の挑戦。父母の指導を受けながら餅
 粉をこね、材料の下ごしらえからの



挑戦。出来
 上がりも上
 々で、夕食
 を楽しみな
 がら、自分
 たちの手作
 りムーチャ
 ーをおいし
 うに味わっ
 ていました
 Ⅱ写真。

お年寄りに元気届ける！

空手、ダンス、エイサー教室



介護施設「美ゆら園・くるる」の
 年始会が21日開かれ、今年も練習
 成果を披露Ⅱ写真Ⅱし喜ばれました

ゆくりなきときどき閑話

最近、子ども貧困対策事業、いわ
 ゆる「てだこ未来応援事業」支援実
 施団体を集めた「意見交換会」が行
 われた。内閣府から浦添市への交付
 金は約1億円弱といわれる。市は民
 間事業者に委託して実施してきた
 が、受託金の使途や配分の内訳、算
 定基準など、とにかく実施に関わっ
 ている支援団体関係者からは不満や
 疑問が広がっている。そのためか、
 新年度から市が直接行うという。当
 日の意見交換会でも現行のやり方に
 不満が続出した。果たしてどう生か
 されるのだろうか。当自治会の配分助
 成金は年間110万円。子どもの育
 成は地域本来の役割として向き合っ
 ているので例えいわくつきでも有難
 く受け取っている。市の直接事業化
 で予算の充実、事業の高級化など一
 層の前進を期待したい。